

開催期間		開催する場所	イベントの名前	詳細リンク	イベントの内容
はじまり	おわり				
3月18日(土)～		プロムナード	動きます！鉄道遺産の車両 ～普通鉄道編～		プロムナードで実施しているボランティアスタッフによるミニ展示の内容が変わりました。今回は「動きます！鉄道遺産の車両～普通鉄道編～」として、全国各地の保存鉄道で動いている車両をご紹介します。
4月19日(木)～		車両ステーション1階 マイテ39形式客車	マイテ39形式客車 展望室公開中！	お知らせ	車両ステーション1階に展示しているマイテ39形式客車。1930(昭和5)年に2両が製造され、当時、東京～下関間を結んでいた特急「富士」の最後部に連結されました。展望デッキと当時としては大型の窓ガラスが配置された展望室内は、海外からの観光客誘致のため「桃山式」と呼ばれる純和風の内装となっています。当時の豪華な旅の雰囲気をご体験ください。 時間:【平日】14:00～15:00 【土休日】12:30～13:30 ※各回とも先着約20組さまのご案内で、3分間の入替制といたします。
4月29日 (土・祝)	6月25日 (日)	2階 スペシャルギャラリー1	収蔵資料展		当館では、国指定重要文化財の1号機関車や1号御料車(初代)をはじめとして約67万点の資料を収蔵しています。これらの資料の中から、これまで企画展等でほとんど展示してこなかった資料を中心にご紹介します。 期間 2017年4月29日(土・祝)～6月25日(日) ○鉄道プリペイドカード 鉄道車両を図柄としたオレンジカードなど。 ○鉄道映画ポスター 昭和20～30年代の昔なつかしい鉄道映画のポスター。 ○蒸気機関車図面 蒸気機関車を製造するためのオリジナル図面。 C62形式蒸気機関車の図面など。 ○陶磁器 食堂車で使用されていたディナー皿や、鉄道車両が描かれた絵皿など。
5月13日 (土)	6月4日 (日)	2階 スペシャルギャラリー2	鉄道建築展 ～駅のたてもの大集合！～	お知らせ	私たちが鉄道を利用するときに必ず使う場所である「駅」の建物についての企画展示を行います。東京駅丸の内駅舎をはじめとした建築模型を展示するほか、最新プロジェクトを映像にてご紹介します。また、毎年開催されている「鉄道建築協会賞」の優秀作品のパネル展示をご紹介します。 期間 2017年5月13日(土)～6月4日(日)
5月15日 (月)	9月10日 (日)	1階エントランスゲート内 「ぽっぽや」前 ※スタンプ設置場所	SL&鉄道の博物館 スタンプラリー	お知らせ	2018年4月から開催される栃木デスティネーションキャンペーン(JRグループ6社と地域で取り組み国内最大規模のキャンペーン)プレイベント、東武鬼怒川線にSL「大樹」が2017年8月から運転されるのを記念してスタンプラリーを開催します。 期間 2017年5月15日(土)～9月10日(日)
5月17日(水)～		2階 スタンドグラス内	スタンドグラス解説イベント 「過ぎゆくもの」から見る鉄道 物語	お知らせ	当館2階、スタンドグラス「過ぎゆくものに」描かれている鉄道の様々な要素や、作品の元になったエッセイに登場する鉄道について解説します。 時間:【平日】12:15～ 【土休日】14:30～ 各回とも15分程度
6月3日 (土)		てっぱくホール	公開シンポジウム 「さいたま市史 鉄道編」を めぐって	お知らせ	さいたま市から『さいたま市史 鉄道編 鉄道で語るさいたまの歴史』が刊行されたことを記念して、さいたま市の鉄道史を考えるシンポジウムを開催します。鉄道のまち「大宮」が誕生してから新幹線が走るまでの歴史を追います。 日時 2017年6月3日(土) 13:30～17:00